

次期「千歳市子ども・子育て支援事業計画」策定のためのアンケート調査について

1 現計画（第1期千歳市子ども・子育て支援事業計画）策定に係るアンケート調査実施概要

(1) 調査の目的

千歳市の子ども・子育てに関する実態とニーズを把握するため、小学校就学前の子ども及び小学生の保護者を対象とするアンケート調査を実施した。

調査票の種類	対象者	配布数
就学前の子どもの保護者用	市内在住の就学前の子どもの保護者	1,500 票
小学生の保護者用	市内在住の小学生の保護者	1,500 票

※ 配布先は無作為抽出により選定。年齢別、地域別ごとに偏りがなかったことを確認した。

(2) 調査の方法

調査は、配布・回収ともに郵送により実施した。

(3) 調査期間

平成 25 年 10 月 28 日から同年 11 月 18 日までとして実施した。

(4) 回収数と回収率

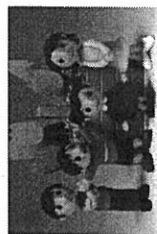
調査票の種類	配布数	回収数	回収率
就学前の子どもの保護者用	1,500 票	786 票	52.4%
小学生の保護者用	1,500 票	687 票	45.8%
合計	3,000 票	1,473 票	49.1%

2 次期計画策定に向けたスケジュール（予定）

時期		内容
平成 30 年度	9 月頃	第 2 回会議（アンケート調査票について）
	10～11 月頃	アンケート調査の実施
	2 月頃	第 3 回会議（アンケート調査結果の概要について）
平成 31 年度	5 月頃	第 1 回会議（計画骨子について）
	7～10 月頃	第 2・3 回会議（計画素案について）
	11 月頃	パブリックコメントの実施
	2 月頃	第 4 回会議（パブリックコメントの結果及び計画案について）
	3 月頃	計画書及び概要版の完成 第 5 回会議（完成報告）

千歳市子ども・子育て支援アンケート

～お子さんと保護者の皆さんを支えるまちづくりのための調査～



就学前の
子どもの
保護者用

「アンケート調査にご協力をお願いします」

昨年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づき、全国の市町村では「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、予定では平成27年4月から5年間を計画期間として数多くの事業を進めることとなります。

千歳市も新しい計画を策定するにあたり、就学前のお子さんの教育や保育、市の子育て支援事業について「現在の利用」と「今後の利用の希望」を把握する調査を実施し、皆さんのご意見を、計画に反映させていきたいと考えております。日々のお仕事や子育てに忙しい中で、恐縮ではありますが、お子さんと保護者の皆さんを支える市政のための調査にご協力をお願いします。

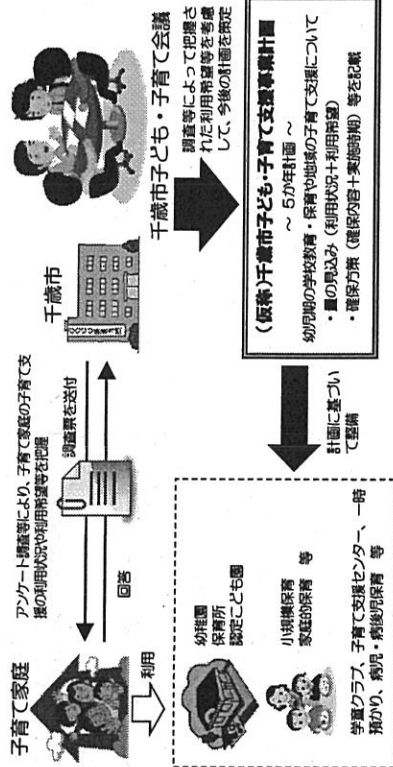
平成25年10月 千歳市長 山口 幸太郎

【ご記入前にお読みください】

1. この調査票は、4月1日現在の就学前のお子さんのうち、無作為に抽出した1,500のご家庭に送付している「千歳市の調査票」です。回答者が特定されたり、他の目的に利用したりすることはありません。
2. 宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。調査票の「お子さん」とは宛名のお子さんを指します。
3. ご回答は、選択肢の番号に○印をつけていただく場合と、数字などを記入いただく場合があります。
4. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で、また、数字は一位に一字でご記入ください。
5. この調査は、皆さんの将来の利用の可否を決定するものではありません。
6. 利用の希望を把握するための調査ですが、より現実的な意向を把握するため、利用に当たっては「保育料」などの一定の負担が生じることを念頭にご回答されるようご協力願います。
7. ご記入が済みしたら、同封の返信用封筒に入れて、
11月18日（月） までにご返函ください。よろしくお願いいたします。
8. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお問い合わせいただけます。
《お問い合わせ先》 千歳市 子育て推進課 子育て計画係 電話 0123-24-0341（直通）

「ちとせ子育てネット」に
「記入例」を掲載しています。
<https://www.city.chitose.hokkaido.jp/kosodate/tanet/>

いただいた回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます



【子ども・子育て支援新制度の考え方】

平成27年度から実施を予定する新たな子ども・子育て支援制度は、次のような考え方に基いています。

- 一人ひとりの子どもが健やかに成長することができ、社会を実現します。
- 乳児期における愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、かけがえのない個性ある存在として認められ、自己肯定感を持って育まれる環境を整備します。
- 保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が親として子どもに関わることに喜びを感じながら、子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指します。

（用語の定義）

この調査票で使われる用語の意味は次のとおりです。

- 教育・保育事業：就学前の子どもの幼稚園や保育所の受入・利用などの事業
- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- 保育所（認可保育所）：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設で、就労の有無にかかわらず利用できる施設（現在、千歳市にはありません）
- 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 子育て支援センター：子育ての相談や親子同士の交流の支援を行う施設
- 病児・病後児保育：病気になるたときや治りかけのときに、専用施設で子どもを預かる事業

次のページから
ご返さください



お住まいの地域について

問1 どちらの地域にお住まいですか。次の中学校通学区からお選びください。(1つに○)

1. 千歳中学校区	2. 青葉中学校区	3. 富丘中学校区	4. 北斗中学校区
5. 向陽台中学校区	6. 勇舞中学校区	7. 東千歳中学校区	8. 駒里中学校区

【参考】中学校の通学区一覧

中学校	通学区
千歳中学校	本町、真々地、東雲町、朝日町、清水町、幸町、千代田町、栄町、末広、北栄、新富、北斗・2丁目、錦町、春日町、緑町、大和、桂木、新豊、蘭越、支笏湖温泉
青葉中学校	青葉、日の出、旭ヶ丘、住吉、東郊、豊里、梅ヶ丘、弥生、寿、流通、根志越(一部)、祝梅(一部)
富丘中学校	稲穂、花園、高台、富丘、あすな、清流、幸福、北信濃(一部)、都(一部)、根志越(一部)、祝梅(一部)、豊郷、中央
北斗中学校	信濃、富士、北斗3～6丁目、自由ヶ丘、桜木、北信濃(一部)、上長部(一部)
向陽台中学校	若草、白樺、里美、文京、柏陽、福住
勇舞中学校	北光、北鷹、長都駅前、勇舞、みどり台北、みどり台南、北信濃(一部)、上長部(一部)、長都、釜加、都(一部)
東千歳中学校	東丘、新川、柳加、協和
駒里中学校	駒里

お子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。(1つに○)

1. 平成24年4月2日～平成25年4月1日	2. 平成23年4月2日～平成24年4月1日
3. 平成22年4月2日～平成23年4月1日	4. 平成21年4月2日～平成22年4月1日
5. 平成20年4月2日～平成21年4月1日	6. 平成19年4月2日～平成20年4月1日

問3 お子さんは、兄弟姉妹を含め全部で何人いらっしゃいますか。(1つに○)

1. 1人(ひとりっ子)	2. 2人	3. 3人	4. 4人以上
--------------	-------	-------	---------

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係をお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 お子さんを含め家族構成についてうかがいます。(1つに○)

1. 両親とお子さん(兄弟姉妹を含む)
2. ひとり親(母親または父親)とお子さん(兄弟姉妹を含む)
3. その他(3世代世帯など)

問7 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父	5. その他()	

問8 あなた(ご回答いただいている方)は千歳市に通勤で何年お住まいですか。(1つに○)

1. 1年未満	2. 1年以上5年未満	3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満	5. 20年以上	

子どもの育ちをめぐる環境などについて

問9 お子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はいますか。(1つに○)

1. 日常的にいる	2. 緊急時にはいる	3. だれもない
-----------	------------	----------

問10 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

1. いる/ある	2. ない
----------	-------

問11 問10で「1」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援センター(児童館等を含む)
5. 保健所・保健センター	6. 保育所(保育士)
7. 幼稚園(幼稚園教諭)	8. 民生委員児童委員(地域子育てサロンを含む)
9. かかりつけの医師	10. 市の相談窓口(相談)
11. その他()	

問12 あなたは、子育てに関する情報を主にどこから(または、誰から)入手していますか。(3つまで○)

1. 家族、親族	2. 隣近所の人、知人、友人
3. 子育てサークルの仲間	4. 保育所、幼稚園、学校
5. 市役所	6. 保健センター
7. 子育て支援センター	8. 広報ちとせや市のパンフレット
9. 子育て雑誌(市販のもの、フリーペーパー)	10. パソコンによるインターネット
11. 携帯電話やスマートフォンによるインターネット	12. コミュニティー誌
13. その他()	14. 情報の入手先・方法がわからない

問13 地域の子育ての環境や支援に満足していますか。(1つに○)

満足度が高い	普通	満足度が低い
5	4	3
	2	1

問14 子育てをしていて、次のようなことを感じることはありますか。（それぞれについて1つに○）

	よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない
1. 子どもを育てるのは楽しい	1	2	3	4
2. 子どもの顔をみると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
3. 子どもがいると家庭が明るくなる	1	2	3	4
4. 子育てに不安や負担を感じる	1	2	3	4
5. 子どもの世話が嫌になる	1	2	3	4
6. 子どもにあたりたくないことや、子どもをたたきたくないことがある	1	2	3	4

問15 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。（テーマごとに3つまで○）

テーマ	不安や悩み
ア. 子どものこと	1. 子どもの食事や栄養のこと 2. 言葉など知的・精神的な発育のこと 3. 指しゃぶり、夜泣き、性格や行動のこと 4. 勉強や進学のこと 5. その他（ ） 6. 特になし
イ. 自分のこと	1. 子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと 2. しつけがうまくいかないこと 3. 育児の方法がよくわからないこと 4. 育児で疲れること 5. 親戚や近所の目が気になること 6. 自分の時間を十分に取れないこと 7. 子どもとの時間を十分に取れないこと 8. その他（ ） 9. 特になし
ウ. 家庭のこと	1. 配偶者との関係（育児についての意見の不一致など） 2. 祖父母との育児方針の違い 3. 経済的な不安・負担 4. その他（ ） 5. 特になし

問16 千歳市にこの5年の間に転入された方にうかがいます。

千歳市に転入した際に、子育てに関して戸惑ったり、困ったりした経験で、こんなサービスがあれば良いというものがありましたらご記入ください。（自由筆記）

お子さんの保護者【父親】の就労状況について （母子寡婦や保護者が祖父母等の場合は記入は不要です）

問17 父親の現在の就労状況（自営業を含む）についてうかがいます。（1つに○）
※ 育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

フルタイムで就労している	1. 育児・介護休業中ではない (1週5日程度・1日8時間程度の就労)
パート・アルバイト等で就労している	2. 育児・介護休業中である (「フルタイム」以外の就労)
その他	3. 育児・介護休業中ではない 4. 育児・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない

問18 問17で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を口内に数字（一定でない場合は、もっとも多いパターン）でご記入ください。

1週間あたり：□日 1日あたり：□□時間□□分

(2) 家を出る時間と帰宅時間を口内に数字（一定でない場合は、もっとも多いパターン）でご記入ください。
※ 午後の時間は必ず24時間制でお書きください。（例：18時00分 以下の時間と同じです。）

家を出る時間：□□時□□分 帰宅時間：□□時□□分

問19 問17で「3～4」に○をつけた方にうかがいます。

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）就労への希望はありますか。（1つに○）

- フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続ける
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問20 問17で「5～6」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望はありますか。（1つに○、当てはまる番号の□内には数字でご記入ください。）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

【希望する就業形態】ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外の就労）

就労日数：1週間あたり□日 就労時間：1日あたり□□時間



お子さんの保護者【母親】の就労状況について (父子家庭や保護者が祖父母等の場合は記入は不要です)

問21 母親の現在の就労状況(自営業等含む)についてうかがいます。(1つに○)
※ 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

フルタイムで就労している (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	1. 産休・育休・介護休業中ではない
パート・アルバイト等で就労している (フルタイム以外の就労)	2. 産休・育休・介護休業中である
その他	3. 産休・育休・介護休業中ではない
	4. 産休・育休・介護休業中である
	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
	6. これまで就労したことがない

問22 問21で「1~4」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を□内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

1週間あたり: □日	1日あたり: □時間 □分
------------	---------------

(2) 家を出る時間と帰宅時間を□内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。
※ 午後の時間は必ず24時間制でお書きください。(例: 18時00分 以下の時刻も同じです。)

家を出る時間: □時 □分	帰宅時間: □時 □分
---------------	-------------

問23 問21で「3~4」に○をつけた方にうかがいます。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度) 就労への希望はありますか。(1つに○)

1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続ける
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問24 問21で「5~6」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望はありますか。(1つに○、当てはまる番号の□内には数字をご記入ください。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 一番下の子どもが □ 歳になった頃に就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい (希望する就業形態) ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム・アルバイト等(フルタイム以外の就労)
就労日数: 1週間あたり □日 就労時間: 1日あたり □時間



お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ ここでは「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
(幼稚園や保育所など、問26に示した事業が含まれます。)

問25 お子さんは現在、「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

問26 問25で「1」に○をつけた方にうかがいます。

(1) お子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

1. 幼稚園 <3~5歳児> (通常の就園時間の利用) ※「幼稚園の2歳児受入」は問35に該当	2. 認可保育所 <0~5歳児> (基準を満たし、北海道の認可を受けた定員20人以上の施設)
3. 家庭的保育 <0~2歳児> (家庭的な環境での少人数制の保育事業)	4. 事業所内保育施設 <0~5歳児> (企業が主に従業員のために運営する施設)
5. その他の認可外保育施設	7. ファミリー・サポート・センター <0歳~小学校6年生> (地域住民が子どもを預かる会員制の事業で、「定期的」な利用の場合のみ)
6. 幼稚園の預かり保育 <3~5歳児> (通常の幼稚園の時間を延長して預かる事業で、「定期的」な利用の場合のみ)	8. その他 ()

どれに当てはまるかわからない方は、
「子ども子育てネット」の「記入例」でご確認できます。
<https://www.city.chitose.hokkaido.jp/kosokutei-net/>

(2) 教育・保育事業について、現在どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(□内に数字と、現在と希望する利用時間帯が異なる場合は理由をお書きください。)

現在の利用時間	1週あたり 1日の利用の時間帯	(1)で「1~5」を選んだ方 □日	(1)で「6~8」を選んだ方 □日
希望する利用時間	1週あたり 1日の利用の時間帯	□時~□時	□時~□時
現在と希望する利用の時間帯等が異なる理由をお書きください。			

(3) 現在、利用している教育・保育施設の場所(市内・市外)についてうかがいます。

(当てはまるもの一つに○、「2. 市外」の場合は()内に市町村名をご記入ください。)

1. 市内	2. 市外 () 市 町 村
-------	-----------------

(4) 現在利用している教育・保育施設や事業を選んだ理由はなんですか。(もっとも当てはまるもの1つに○)

1. 自宅に近いから(徒歩で通える)から	2. 勤め先に近い(通勤経路にある)から
3. 就労時間に合った利用ができるから	4. 教育・保育の内容など、評判がよいから
5. 近所や知り合いの子どもが利用しているから	6. 他に空いている施設がなかったから
7. 保育料(利用料)の負担が少ないから	8. その他 ()

(5) 平日、定期的に教育・保育事業が必要な理由についてうかがいます。(当てはまるものすべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため	2. 現在、就労しているため
3. 就労の予定がある／求職中であるため	4. 家族・親戚などを介護しているため
5. 病氣や障がいがあるため(保護者)	6. 学生であるため(保護者)
7. その他()	

問 27 問 25 で「2」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 利用する必要がない(自らが子育てできる等)	2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	4. 保育・教育施設に空きがない
5. 経済的な理由で事業を利用できない	6. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 子どもがまだ小さいため(歳 くらいになったら利用しようと考えている)	
8. その他()	

問 28 すべての方にうかがいます。

(1) 現在、利用していないにもかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(当てはまるものすべてに○)
※ これらの事業には、保育料などの一定の利用料がかかります。

1. 幼稚園 <3～5歳児> (通常の就園時間利用)	2. 認可保育所 <0～5歳児> (基準を満たし、北海道認可を受けた定員20人以上の施設)
3. 認定こども園 <0または3～5歳児> (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設で、就労の有無にかかわらず利用できる施設)	4. 家庭的保育 <0～2歳児> (基準を満たし市の認可を受けた、定員5人以下の保育を行う事業)
5. 小規模な保育施設 <0～2歳児> (基準を満たし市の認可を受けた、定員6～19人の保育を行う施設)	6. 事業所内保育施設 <0～5歳児> (企業が主に従業員のために運営する施設)
7. 居宅訪問型保育 (ベビシッターのような保育者が子どもの家で保育する事業)	8. その他の認可外の保育施設
9. 幼稚園の預かり保育 <3～5歳児> (通常の幼稚園の時間を延長して預かる事業で、「定期的」な利用の場合のみ)	10. ファミリー・サポート・センター <0歳～小学校6年生>(地域住民が子どもを預かる会員制の事業で、「定期的」な利用の場合のみ)
11. その他()	

(2) 教育・保育施設を利用したい場所(市内・市外)についてうかがいます。

(当てはまるもの一つに○、「2. 市外」の場合は()内に市町村名をご記入ください。)

1. 市内	2. 市外()	市 町 村
-------	----------	-------

(3) 今後、教育・保育事業を利用する場合、施設や事業を選ぶ判断材料はなんですか。(一つに○)

1. 自宅に近い(徒歩で通える)こと	2. 勤め先に近い(通勤経路にある)こと
3. 就労時間に合った利用ができること	4. 教育・保育の内容など、評判がよいこと
5. 近所や知り合いの子どもが利用していること	6. 保育料(利用料)の負担が少ないこと
7. 特になし(施設を問わない)	8. その他()

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 29 お子さんの教育・保育事業(幼稚園や保育所など)について、土曜日、日曜・祝日の利用希望はありますか。(一時利用を除く。当てはまるもの1つに○をつけ、□内に数字でご記入ください。)

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい	] ⇨ [□□時から□□時まで
3. 月に1～2回は利用したい	□□時に□□時から□□時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい	] ⇨ [□□時から□□時まで
3. 月に1～2回は利用したい	□□時に□□時から□□時まで

問 30 問 29 の(1)または(2)で「3」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、月1～2回利用したい理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他()	

問 31 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

幼稚園が夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育事業の利用を希望しますか。(当てはまるもの1つに○をつけ、□内に数字でご記入ください。)

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	] ⇨ [□□時から□□時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	□□時に□□時から□□時まで

問 32 問 31 で「3」と答えた方にうかがいます。

毎日ではなく、週に数日利用したい理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. 子どもにとって、友だちと遊ぶ時間は大切なため	
6. その他()	

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問33 現在、「子育て支援センター（ちとせこどもセンターやアリスこどもセンター）」を利用していますか。（当てはまるものに○をつけ、おおよその利用回数を □ 内に数字でご記入ください。）

1. ちとせこどもセンター（つどいの広場を含む）またはアリスこどもセンターを利用している

1 か月あたり： □ 回 程度

2. 利用していない

⇒ 理由（ ）

問34 問33の子育て支援センターの利用について、今後は利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思いませんか。（当てはまるもの1つに○をつけ、おおよその利用回数を □ 内に数字でご記入ください。）

1. 利用していないが利用したい

1 か月あたり： □ 回 程度

2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい

1 か月あたり更に □ 回 程度

3. 新たに利用したり利用日数を増やしたいとは思わない

⇒ 理由（ ）



問35 市内で実施している子育て支援事業についてうかがいます。

(1) 子育て支援センター以外の次のすべての事業について、認知状況、利用経緯、利用希望ごとにお答えください。（「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。）

区 分	認知状況	利用経緯	利用希望
	知っている	利用したことがある (現在利用している)	今後利用したい
ア. わくわくママクラブ、体験/バウラブ	はい	はい	はい
イ. ママさん教室、すこやか子育て講座（教養委員会）	はい	はい	はい
ウ. 育児相談（保健センター）	はい	はい	はい
エ. 発達相談（こども発達相談室）	はい	はい	はい
オ. 家庭児童相談室（子育て推進課）	はい	はい	はい
カ. 幼稚園開放や保育所の所庭開放	はい	はい	はい
キ. 幼稚園の親子教室	はい	はい	はい
ク. 幼稚園での2歳児受入	はい	はい	はい
ケ. 児童館	はい	はい	はい
コ. 地域子育てサロン（民生委員児童委員等）	はい	はい	はい
サ. 預て遊び/ブック「千歳市子育てガイド」	はい	はい	はい
シ. ホームページ「ちとせ子育てネット」	はい	はい	はい
ス. 子育て応援カード	はい	はい	はい
セ. フッ化物洗口（教育・保育施設）	はい	はい	はい

(2) 次の事業のうち、仕事の関係などで利用時間がないが、利用したい事業はありますか。（当てはまるものすべてに○）

- 親・親子講座（子育て支援センター）
- つどいの広場（子育て支援センター）
- その他の子育て支援センターの事業（⇒ 具体的に）
- ママさん教室、すこやか子育て講座（教養委員会）
- 育児相談（保健センター）
- 発達相談（こども発達相談室）
- 家庭児童相談室（子育て推進課）
- その他（ ）
- 特になし

お子さんの病気の療育の対応について (平日の教育・保育を利用する方のみ)



問36 幼稚園や保育所など「平日の定期的な教育・保育事業を利用している方」

(問25で「1」に○をつけた方)にうかがいます。

この1年間に、お子さんが病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。

- あった
- なかった

問37 問36で「1」に○をつけた方にうかがいます。

この1年間に、お子さんが病気やケガで教育・保育事業が利用できなかった際、どう対応されましたか。（当てはまるものすべてに○をつけ、日数を □ 内に数字でご記入ください。（半日も1日とカウント）。）

対応の内容	日 数
ア. 父親が仕事などを休んで子どもをみた	□ □ 日
イ. 母親が仕事などを休んで子どもをみた	□ □ 日
ウ. 親族（同居者を含む）・知人に子どもをもらってみた	□ □ 日
エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
オ. 千歳こどもデイケアルーム（病児・病後児保育事業）を利用した	□ □ 日
カ. ファミリーサポートセンター、緊急サポートネットワーク事業を利用した	□ □ 日
キ. しかたなく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
ク. その他（ ）	□ □ 日

問38 問37で「ア、イ」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 「千歳こどもデイケアルーム（病児・病後児保育事業）」をご存知でしたか。（1つに○）

- 知っている
- 知らない

(2) できれば「千歳こどもデイケアルームを利用したかった」と思われましたか。

(当てはまるもの1つに○をつけ、必要とする日数についても □ 内に数字でご記入ください。)

※ 利用に際しては、一定の利用料や給食代がかかるほか、医療機関から「医師連絡書（有料）」の取り寄せが必要になります。

- できれば利用したかった ⇒ □ □ 日
- 利用したいとは思わない

(3) 問38(2)で「2」に○をつけた方にうかがいます。

利用したいと思わない理由はないですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性(利用時間・日数、場所など)がよくない	4. 利用料がかかる、高い
5. 利用料がわからない	6. 親が仕事を休んで対応する
7. 自分が子どものそばにいて看病したい	
8. その他()	

お子さんの「不定期」の教育・保育事業や 宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問39 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で『不定期』に利用している事業はありますか。(当てはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を口内に数字でご記入ください。)

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり(一時保育) (保育所で一時的に子どもを保育する事業 ※北栄保育所、末広保育所で実施)	口口口口日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	口口口口日
3. ファミリー・サポーター・センター、緊急サポートネットワーク事業 (地域住民が子どもを預かる会員の事業)	口口口口日
4. その他()	口口口口日
5. 利用していない	

問40 問39で「5」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が身近にない
3. 事業の質に不安がある	4. 事業の利便性(利用時間・日数、場所など) がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるかどうか わからない	8. 事業の利用方法(手続など)がわからない
9. その他()	



問41 私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いませんか。

(当てはまるものすべてに○をつけ、事業の番号と必要日数を口内に数字でご記入ください。)

※ 利用に際しては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	問39の「1」～「4」を記入	必要日数(年)
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、 リフレッシュ目的	口口	口口口口日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	口口	口口口口日
ウ. 不特定の就労	口口	口口口口日
エ. その他()	口口	口口口口日
2. 利用する必要はない		

問42 問41で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問41の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれが望ましいと思われるか。

(当てはまるものすべてに○)

1. 大規模な施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)
2. 小規模な施設で子どもを保育する事業(例:子育て支援センター等)
3. 地域住民などが家庭から近い場所で保育する事業(例:ファミリー・サポーター・センター等)
4. その他()

問43 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の入院など)により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。)

(当てはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を口内に数字でご記入ください。)

利用した事業・日数(年間)	
1. あった	
ア. 親族(同居者を含む)・知人にみてもらった	口口口口日
イ. 子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設で短期間、子どもを預かる事業)	口口口口日
ウ. 緊急サポートネットワーク事業を利用した (地域住民が保育(宿泊対応)する会員の事業)	口口口口日
エ. イ、ウ以外の保育事業を利用した(ベビーシッター等)	口口口口日
オ. しかたなく子どもを同行させた	口口口口日
カ. しかたなく子どもだけで留守番させた	口口口口日
キ. その他()	口口口口日
2. なかった	

問44 問43で「1」の「ア」と答えた方にうかがいます。

親族・知人の方に頼みにくくはなかったですか。(1つに○)

1. 非常に頼みにくかった	2. どちらかというと頼みにくかった	3. 特に頼みにくくはなかった
---------------	--------------------	-----------------

小学校就学後の放課後の過ごし方について

(お子さんがから線以上の方にうかがいます)

問45 お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれ週あたりの日数や時間について□内に数字をご記入ください。)

希望する場所【複数選択可】	週あたりの希望日数【数字を記入】	
	1～3年生までの間	4～6年生までの間
1. 自宅	週 日<らい	週 日<らい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日<らい	週 日<らい
3. 習い事(スポーツ、塾など)	週 日<らい	週 日<らい
4. 児童館	週 日<らい	週 日<らい
5. 学童クラブ(※1)	週 日<らい ⇒下校時から 時まで ⇒下校時から 時まで	週 日<らい
6. 放課後子ども教室(※2)	週 日<らい	週 日<らい
7. ファミリー・サポート・センター(※3)	週 日<らい	週 日<らい
8. その他(公民館、公園など)	週 日<らい	週 日<らい

※1:「学童クラブ」…保護者が放校により児童家庭にない場合に、指導員がついて、子どもの生活の場を提供するものです。利用に際しては、一定の利用料がかかります。

※2:「放課後子ども教室」…地域ボランティアの方などの協力で、子どもが学校などで学習、スポーツ、文化活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無にかかわらず利用できます。

※3:「ファミリー・サポート・センター」…地域住民が子どもを預かる会員の事業。一定の利用料がかかります。

問46 問45で「5」に○をつけた方にうかがいます。

土曜日、日曜・祝日、長期の休み(春・夏・冬休み)について、それぞれの期間における学童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

	利用希望の有無【1つ選択】	利用希望時間【数字を記入】
土曜日	1. 低学年(1～3年生)の間だけ利用したい 2. 高学年(4～6年生)の間でも利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 時から 時まで
日曜・祝日	1. 低学年(1～3年生)の間だけ利用したい 2. 高学年(4～6年生)の間でも利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 時から 時まで
長期の休み (春・夏・冬休み)	1. 低学年(1～3年生)の間だけ利用したい 2. 高学年(4～6年生)の間でも利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 時から 時まで

子育て支援事業の利用場所(市内・市外)について

(すべてのの方にうかがいます)

問47 お子さんが現在利用している、または今後利用を希望する子育て支援事業の場所(市町村)についてうかがいます。(当てはまる番号に○をつけ、市外利用の場合は市町村名をご記入ください)

区分	現在		今後	
	利用 なし	利用 あり	希望 なし	希望 あり
休日保育 (定期的な日曜・祝日の保育 所等の利用)	1	2	1	2
子育て支援センター (つどいの広場を含む)	1	2	1	2
病児・病後児保育 (病中や回復期の専用施設 の利用)	1	2	1	2
一時預かり (定期的でない、一時的な保 育所等の利用)	1	2	1	2
ファミリー・サポート・ センター	1	2	1	2
子育て短期支援事業 (児童養護施設での宿泊 を伴う預かり(土曜・日曜・ 祝日を含む))	1	2	1	2



**育児休業や短時間勤務制度などの
職場と子育ての両立支援制度について(すべての方にうかがいます)**

問48 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(当てはまるもの1つに○をつけ、「取得していない」方はその理由について、ア～ソから選んでご記入ください。)

母親	父親
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由(いくつでも)	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由(いくつでも)
ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった ウ. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった エ. 昇給・昇格などが遅れそうだった キ. 保育所などに預けることができた ク. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった コ. 子育てや家事に専念するため退職した サ. 育児休業制度を知らなかった シ. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) ス. 有期雇用(アルバイト・パートを含む)のため育児休業の取得要件を満たさなかった セ. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した ソ. その他()	イ. 仕事が忙しかった エ. 仕事に戻るのが難しそうだった カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる ク. 配偶者が育児休業制度を利用した

問49 子どもが原則1歳(保育所に入れないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給されるしくみや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になるしくみをご存じでしたか。(1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった
--

問50 問48で「2」と回答した方にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に離職した	① 母親 ☐ ② 父親 ☐
---	--

問51 問50で「1」と回答した方にうかがいます。

(1) 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所入所に合わせたタイミングでしたか。
(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 4月の保育所入所に合わせたタイミングだった	① 母親 ☐
2. それ以外だった	② 父親 ☐

(2) 育児休業からの職場復帰は、「実親」にお子さんが何歳何か月月のときでしたか。また、「希望」では何歳何か月月のときまで育児休業を取りたいですか。(□内に数字でご記入ください。)

	実親の復帰	希望の復帰	希望の復帰
① 母親	☐ 歳 ☐ か月	☐ 歳 ☐ か月	☐ 歳 ☐ か月
② 父親	☐ 歳 ☐ か月	☐ 歳 ☐ か月	☐ 歳 ☐ か月

(3) 問51(2)で、「実親の復帰」と「希望」が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

A: 「希望」より早く復帰した方 (当てはまる番号すべてを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 希望する保育所に入らなかったため	① 母親 ☐
2. 配偶者や家族の希望があったため	② 父親 ☐
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	
4. 人事異動や業務の順目の時期に合わせるため	
5. その他()	

B: 「希望」より遅く復帰した方 (当てはまる番号すべてを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 希望する保育所に入らなかったため	① 母親 ☐
2. 自分や子どもなどの体調が回復しなかったため	② 父親 ☐
3. 配偶者や家族の希望があったため	
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他()	

(4) お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月月のときまで取りたいですか。□内に数字でご記入ください。

① 母親 ☐ 歳 ☐ か月	② 父親 ☐ 歳 ☐ か月
---	---

(5) 育児休業からの職場復帰時には、「短時間勤務制度」を利用しましたか。(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	① 母親 ☐
2. 利用した	② 父親 ☐
3. 利用したが、利用しなかった(利用できなかった)	

(6) 問51 (6) で「3」と回答した方がいます。
「短時間勤務制度」を利用しなかった理由はなんですか。(当てはまる番号すべてを □ 内に数字で記入ください。)

1. 職場に短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気があった 2. 仕事が増しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てで家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他 ()	① 母親 ② 父親
--	--

問52 問50で「2」と回答した方がいます。
お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますが、または、預けられる事業があれば、も1歳になる前に復帰しますか。
(当てはまる番号1つを □ 内に数字で記入ください。)

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい	① 母親 ② 父親
---	--

これからの子ども・子育て支援全般について (すべての方にうかがいます)

問53 子育て(教育を含む)をする上での相談等の支援体制として、どのような体制・しくみがあればよいとお考えですか。(1つに○)

1. 保育所の申し込みや保育の相談など、1対1での個別対応や専門窓口への仲介をしてくれる「子育てコンシェルジュ(水先案内人)」のような人を、ちとせこどもセンターなどに配置する 2. 行政(市役所など)の窓口ではなく、地域の子育て経験豊かな方と知り合えるきっかけとなる場や機会を設ける 3. 「千歳市子育てガイド」をもっと多くの人に活用していただけるように身近な場所に配置する (配置して欲しい具体的な場所 →) 4. 人と話すのが苦手な方でも気軽に質問でき、答えが得られるような「子育てメール相談コーナー」を、市のホームページに設ける 5. その他 ()
--

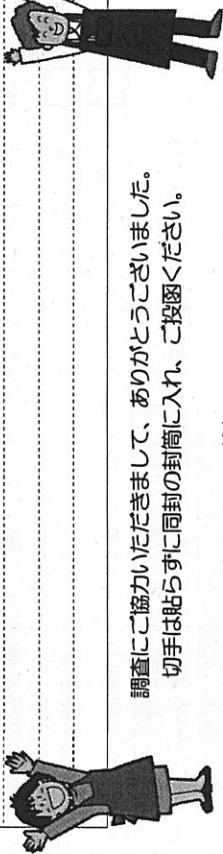
問54 本来、子どもの教育・保育施設の入所についてはどうあることが望ましいと思いますか。(1つに○)

1. 0歳は家庭で、1歳児(育児休業明け)から保育所を利用することがよいと思う 2. 2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所などを利用することがよいと思う 3. 2歳までは小さな少人数制の保育所で、3歳からは大きな保育所・幼稚園を利用することがよいと思う 4. 0歳から2歳までの保育、3歳から就学前の教育・保育を、同じ施設で継続して利用できることがよいと思う 5. その他 ()

問55 千歳市が、今よりもっと子育てしやすいまちとなるためにはどのようなことが重要だと思いますか。
(主なものを3つまで○をつけてください。)

【親子の離れやかな成長を応援するために】 1. 安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり (妊婦健診、妊婦教室、特定不妊治療費助成等) 2. 親と子のところからたの健康づくり (乳幼児健診、予防接種、子どもの医療費助成等) 【子育てをするすべての家庭を応援するために】 3. 地域におけるさまざまな子育て支援サービスの充実 (子育てガイドブック、一時保育事業等) 4. 支援が必要な子どもへのきめ細やかな取組み (こども通園センター、発達相談事業等) 5. 子育て支援ネットワークづくり (子育てサークルへの支援等) 6. 男性の子育ての参加促進 (男性の子育て講座等) 【働きながら子どもを育てている人を応援するために】 7. 保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実 8. 仕事と子育ての両立の推進 (育児休業制度の啓発活動等) 9. 働く親が利用できる子育て支援事業の推進 (就労時間外の子育て講座や子育て相談等) 【子どもの学びと育ちを応援するために】 10. 子どもの豊かな心身の育みの支援 (幼稚園、保育所などでの世代間交流等) 11. 次代を担う心身ともたくましい子どもの育成 (各種スポーツ教室等) 12. 学校教育の推進 (非行防止取組、英語指導助手の活用等) 13. 幼保一体化の促進 (幼保連携型認定こども園の普及促進等) 14. 思春期と学童期のこのころからの健康づくり (性・薬物等の教育・啓発、相談事業の充実等) 【子どもが安全に育つ安心なまちであるために】 15. 子どもの権利を守るための環境整備 (人権教室・人権の花運動等) 16. 子どもの安全の確保 (子ども110番の家・千歳っ子見守り隊事業) 17. 親育ち教室の推進 (親としての育ちのための教室等)

問56 教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。(お子さんに利用させていただきサービスの実現や、これから生まれる子どもや就学前の子どものために、ご自身の経験から「こんな子育てサービスがあったらよかった」などをぜひお書きください。)



調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
 切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

千歳市子ども・子育て支援アンケート

～お子さんと保護者の皆さんを支えるまちづくりのための調査～



小学生の
保護者用



「アンケート調査にご協力をお願いします」

昨年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づき、全国の市町村では「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、予定では平成27年4月から5年間を計画期間として数多くの事業を進めることになりました。

千歳市も新しい計画を策定するにあたり、小学生のお子さんの放課後の過ごし方や、市の子育て支援事業について「現在の利用」と「今後の利用の希望」を把握する調査を実施し、皆さんのご意見を、計画に反映させていただきたいと考えております。

日々のお仕事や子育てに忙しい中で、恐縮ではありますが、お子さんと保護者の皆さんを支える市政のための調査にご協力をお願いします。

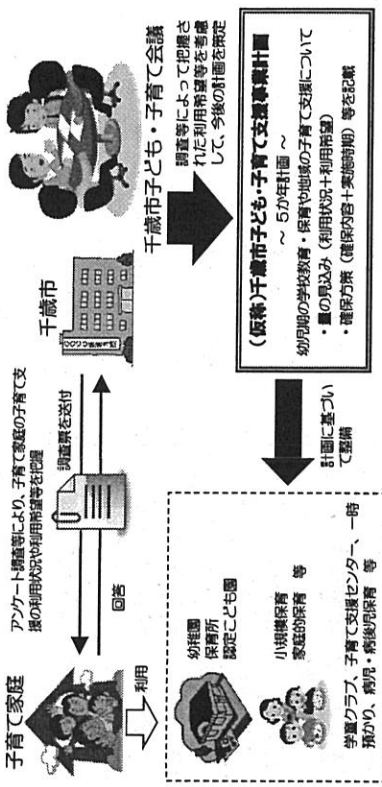
平成25年10月 千歳市長 山口 幸太郎

【ご記入前にお読みください】

1. この調査票は、4月1日現在の小学生のお子さんのおうち、無作為に抽出した1,500のご家庭に送付している「千歳市の調査票」です。回答者が特定されたり、他の目的に利用したりすることはありません。
2. 宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。調査票の「お子さん」とは宛名のお子さんを指します。
3. ご回答は、選択肢の番号に○印をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
4. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時⇒18時）で、また、数字は一枠に一字でご記入ください。
5. この調査は、皆さんの将来の利用の可否を決定するものではありません。
6. 利用の希望を把握するための調査ですが、より現実的な意向を把握するため、利用に当たっては「利用料」などの一定の負担が生じることを念頭に回答されるよう協力願います。
7. ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて、
11月18日（月）までにご返却くださいようお願いいたします。
8. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
《お問い合わせ先》 千歳市 子育て推進課 子育て計画係 ☎0123-24-0341（直通）

「ちとせ子育てネット」に「記入例」を掲載しています。
<http://www.city.chitose.hokkaido.jp/kosodate-net/>

いただいた回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます



【子ども・子育て支援新制度の考え方】

平成27年度から実施を予定する新たな子ども・子育て支援制度は、次のような考え方に基づいています。

- 一人ひとりの子どもが健やかに成長することができ、社会を実現します。
- 乳児期における愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、かけがえのない個性ある存在として認められ、自己肯定感を持って育まれる環境を整えます。
- 保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が親として子どもに関わることに喜びを感じながら、子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指します。

（用語の定義）

この調査票で使われる用語の意味は次のとおりです。

- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- 保育所（認可保育所）：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設で、就労の有無にかかわらず利用できる施設（現在、千歳市にはありません）
- 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 子育て支援センター：子育ての相談や親子同士の交流の支援を行う施設
- 病児・病後児保育：病児になったときやけがけのときに、専用施設で子どもを預かる事業

次のページから
ご返答ください



お住まいの地域について

問1 どちらの地域にお住まいですか。次の中学校通学区域からお選びください。(1つに○)

1. 千歳中学校区	2. 青葉中学校区	3. 富丘中学校区	4. 北斗中学校区
5. 向陽台中学校区	6. 勇舞中学校区	7. 東千歳中学校区	8. 駒里中学校区

【参考】中学校の通学区域一覧

中学校	通学区域
千歳中学校	本町、真々地、東雲町、朝日町、清水町、幸町、千代田町、栄町、末広、北栄、新富、北斗1・2丁目、錦町、春日町、緑町、大和、桂木、新里、蘭越、支笏湖温泉
青葉中学校	青葉、日の出、旭ヶ丘、住吉、東郊、豊里、梅ヶ丘、弥生、寿、流通、根志越(一部)、祝梅(一部)
富丘中学校	稲穂、花園、高台、富丘、あすさ、薄流、幸福、北信濃(一部)、都(一部)、根志越(一部)、祝梅(一部)、泉郷、中央
北斗中学校	信濃、富士、北斗3～6丁目、自由ヶ丘、桜木、北信濃(一部)、上長都(一部)
向陽台中学校	若草、白樺、里美、文京、柏陽、福住
勇舞中学校	北光、北陽、長都駅前、勇舞、みどり台北、みどり台南、北信濃(一部)、上長都(一部)、長都、釜加、都(一部)
東千歳中学校	東丘、新川、柳加、協和
駒里中学校	駒里

お子さんとご家族の状況について

問2 宛名のお子さんは、小学校の同年生ですか。(1つに○)

1. 1年生	2. 2年生
3. 3年生	4. 4年生
5. 5年生	6. 6年生

問3 お子さんは、兄弟姉妹を含め全部で何人いらっしゃいますか。(1つに○)

1. 1人(ひとりっ子)	2. 2人	3. 3人	4. 4人以上
--------------	-------	-------	---------

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 お子さんを含む家族構成についてうかがいます。(1つに○)

1. 両親とお子さん(兄弟姉妹を含む)
2. ひとり親(母親または父親)とお子さん(兄弟姉妹を含む)
3. その他(3世代世帯など)

問7 お子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他()	

問8 あなた(ご回答いただいている方)は千歳市に通常で何年お住まいですか。(1つに○)

1. 1年未満	2. 1年以上5年未満	3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満	5. 20年以上	



子どもの育ちをめぐる環境などについて

問9 お子さんの周囲をみてもらえる親族・知人はいいますか。(1つに○)

1. 日常的にいる	2. 緊急時にはいる	3. だれもいない
-----------	------------	-----------

問10 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

1. いる/ある	2. ない
----------	-------

問11 問10で「1」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援センター(児童館等を含む)
5. 保健所・保健センター	6. 小学校(教員)
7. 学童クラブ(指導員)	8. 民生委員児童委員(地域子育てサロンの含む)
9. かかりつけの医師	10. 市の相談窓口(相談)
11. その他()	

問12 あなたは、子育てに関する情報を主にどこから(または、誰から)入手していますか。(3つまで○)

1. 家族、親族	2. 隣近所の人、知人、友人
3. 子育てサークルの仲間	4. 保育所、幼稚園、学校
5. 市役所	6. 保健センター
7. 子育て支援センター	8. 広報ちとせや市のパンフレット
9. 子育て雑誌(市販のもの、フリーペーパー)	10. パソコンによるインターネット
11. 携帯電話やスマートフォンによるインターネット	12. コミュニティー誌
13. その他()	14. 情報の入先・方法がわからない

問13 地域の子育ての環境や支援に満足していますか。(1つに○)

満足度が高い	普通	満足度が低い
5	4	3
	2	1

問14 子育てをしていて、次のようなことを感じることがありますか。（それぞれについて1つに○）

	よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない
1. 子どもを育てるのは楽しい	1	2	3	4
2. 子どもの顔をみると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
3. 子どもがいると家庭が明るくなる	1	2	3	4
4. 子育てに不安や負担を感じる	1	2	3	4
5. 子どもの世話が嫌になる	1	2	3	4
6. 子どもに当たりたりたくなったり、子どもをたたきたくなることがある	1	2	3	4

問15 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。（テーマごとに3つまで○）

テーマ	不安や悩み
ア. 子どものこと	1. 子どもの食事や栄養のこと 3. 性格や行動のこと 5. 学校の友だちに関すること 6. その他（ 7. 特にない
イ. 自分のこと	1. 子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと 2. しつけがうまくいかないこと 3. 育児の方法がよくわからないこと 4. 育児で疲れること 5. 親戚や近所の人から目にあうこと 6. 自分の時間を十分にもてないこと 7. 子どもとの時間を十分にもてないこと 8. その他（ 9. 特にない
ウ. 家庭のこと	1. 配偶者との関係（育児についての意見の不一致など） 2. 祖父母との育児方針の違い 3. 経済的な不安・負担 4. その他（ 5. 特にない

問16 千歳市にこの5年の間に転入された方になりますか。

千歳市に転入した際に、子育てに関して戸惑ったり、困ったりした経験で、こんなサービスがあれば良いというものがありましたらご記入ください。（自由筆記）

お子さんの保護者【父親】の就労状況について

（母子家庭や保護者が祖父母等の場合は記入は不要です）

問17 父親の現在の就労状況（自営業等を含む）についてうかがいます。（1つに○）
※ 育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

フルタイムで就労している	1. 育児・介護休業中ではない
（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	2. 育児・介護休業中である
パート・アルバイト等で就労している	3. 育児・介護休業中ではない
（「フルタイム」以外の就労）	4. 育児・介護休業中である
その他	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
	6. これまで就労したことがない

問18 問17で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。

（1）1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を口内に数字（一定でない場合は、もっとも多いパターン）でご記入ください。

1週間あたり：□□日 1日あたり：□□時間 □□分

（2）家を出る時間と帰宅時間を口内に数字（一定でない場合は、もっとも多いパターン）でご記入ください。
※ 午後の時間は必ず24時間制でお書きください。（例：18時00分 以下の説明も同じです。）

家を出る時間：□□時 □□分 帰宅時間：□□時 □□分

問19 問17で「3～4」に○をつけた方にうかがいます。

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）就労への希望はありますか。（1つに○）

1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続ける
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問20 問17で「5～6」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望はありますか。（1つに○、当てはまる番号の口内には数字でご記入ください。）

- 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい
- すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
【希望する就業形態】ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外の就労）

就労日数：1週間あたり□□日 就労時間：1日あたり□□時間



お子さんの保護者【母親】の就労状況について (父子家庭や保護者が祖父母等の場合は記入は不要です)

問21 母親の現在の就労状況（自営業等含む）についてうかがいます。（1つに○）
※ 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

フルタイムで就労している (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	1. 産休・育休・介護休業中ではない
パート・アルバイト等で就労している (「フルタイム」以外の就労)	2. 産休・育休・介護休業中である
その他	3. 産休・育休・介護休業中ではない
	4. 産休・育休・介護休業中である
	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
	6. これまで就労したことがない

問22 問21で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を口内に数字（一定でない場合は、もっとも多いパターン）で記入ください。

1週間あたり：□□日 1日あたり：□□時間 □□分

(2) 家を出る時間と帰宅時間を口内に数字（一定でない場合は、もっとも多いパターン）で記入ください。
※ 午後の時間は必ず24時間制でお書きください。（例：18時00分 以下の時刻も同じです。）

家を出る時間：□□時 □□分 帰宅時間：□□時 □□分

問23 問21で「3～4」に○をつけた方にうかがいます。

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）就労への希望はありますか。（1つに○）

- フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続ける
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問24 問21で「5～6」に○をつけた方にうかがいます。

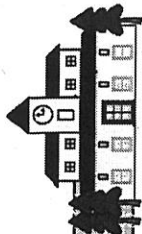
就労希望はありますか。（1つに○、当てはまる番号の口内には数字で記入ください。）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
【希望する就業形態】ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外の就労）

就労日数：1週間あたり□□日 就労時間：1日あたり□□時間



お子さんの「放課後の過ごし方」についてうかがいます

問25 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごしていますか。また、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。（「現在の状況」と「希望」それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけ、週あたりの日数と時間を口内に数字で記入ください。）

希望する場所【複数選択可】	週あたりの日数【数字を記入】	
	現在の状況	希望
1. 自宅	週□□日 日くらゐ	週□□日 日くらゐ
2. 祖父母や友人・知人家	週□□日 日くらゐ	週□□日 日くらゐ
3. 習い事（スポーツ、塾など）	週□□日 日くらゐ	週□□日 日くらゐ
4. 児童館	週□□日 日くらゐ	週□□日 日くらゐ
5. 学童クラブ（※1）	週□□日 日くらゐ → 下校時から□□時まで	週□□日 日くらゐ → 下校時から□□時まで
6. 放課後子ども教室（※2）	週□□日 日くらゐ	週□□日 日くらゐ
7. ファミリー・サポート・センター（※3）	週□□日 日くらゐ	週□□日 日くらゐ
8. その他（公民館、公園など）	週□□日 日くらゐ	週□□日 日くらゐ

※1：「学童クラブ」…保護者が就労により居間家庭にいない場合などに、指導員がついて、子どもの生活の場を提供するものです。利用に際しては、一定の利用料がかかります。

※2：「放課後子ども教室」…地域ボランティアの方などの協力で、子どもが小学校などで学習、スポーツ、文化活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無にかかわらず利用できます。

※3：「ファミリー・サポート・センター」…地域住民が子どもを預かる会員の事業。一定の利用料がかかります。

問26 問25で「5」に○をつけた方にうかがいます。

土曜日、日曜、祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における学童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

	利用希望の有無【1つ選択】	利用希望時間【数字を記入】
土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）の間でも利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
日曜・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）の間でも利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
長期の休み （春・夏・冬休み）	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）の間でも利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時から□□時まで

問27 市内で実施している子育て支援事業（学校の教育を除きます。）についてうかがいます。
 (1) 次のすべての事業について、認知状況、利用経験、利用希望ごとにお答えください。
 (「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。)

区分	認知状況		利用経験		利用希望	
	知っている	知らない	利用したことがある (現在利用している)	利用したことのない	今後利用したい	今後利用しない
ア. 思春期セミナー（教育委員会）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
イ. 男性の子育て講座（教育委員会）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
ウ. 教育相談（教育委員会青少年課）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
エ. 家庭児童相談室（子育て推進課）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
オ. 学校施設（グラウンド等）の地味開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
カ. 児童館	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
キ. 複合型がブロック「千歳市子育てガイド」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
ク. ホームページ「ちとせ子育てネット」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
ケ. 子育て応援カード	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

(2) 次の事業のうち、仕事の関係などで利用時間が合わないが、利用したい事業はありますか。
 (当てはまるものすべてに○)

1. 思春期セミナー（教育委員会）
 2. 男性の子育て講座（教育委員会）
 3. 教育相談（教育委員会青少年課）
 4. 家庭児童相談室（子育て推進課）
 5. その他（ ）
 6. 特になし



お子さんの病気の際の対応について

問28 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校に行けなかったことはありますか。

1. あった 2. なかった

問29 問28で「1」に○をつけた方にうかがいます。

この1年間に、お子さんが病気やケガで学校に行けなかった際、どう対応されましたか。（当てはまるものすべてに○をつけ、日数を□内に数字でご記入ください。（半日も1日とカウント）。

対応の内容	日数
ア. 父親が仕事などを休んで子どもをみた	□□日
イ. 母親が仕事などを休んで子どもをみた	□□日
ウ. 親族（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった	□□日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□日
オ. 千歳子どもデイケアルーム（病児・病後児保育事業）を利用した	□□日
カ. ファミリーサポートセンター、緊急サポートネットワーク事業を利用した	□□日
キ. しかななく子どもだけで留守番をさせた	□□日
ク. その他（ ）	□□日

問30 問29で「ア、イ」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 「千歳子どもデイケアルーム（病児・病後児保育事業）」をご存知でしたか。（1つに○）

1. 知っている 2. 知らない

(2) できれば「千歳子どもデイケアルーム」を利用したかった」と聞われましたか。

（当てはまるもの1つに○をつけ、必要とする日数についても□内に数字でご記入ください。）
 ※ 利用に際しては、一定の利用料や給食代がかかるほか、医療機関から「医師連絡書（有料）」の取り寄せが必要になります。

1. できれば利用したかった ⇒ □□日
 2. 利用したいとは思わない

(3) 問30(2)で「2」に○をつけた方にうかがいます。

利用したいと思わない理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
 2. 事業の質に不安がある
 3. 事業の利便性（利用時間・日数、場所など）がよくない
 4. 利用料がかかる・高い
 5. 利用料がわからない
 6. 親が仕事を休んで対応する
 7. 自分が子どものそばにいて看病したい
 8. その他（ ）

お子さんの宿泊を伴う一時的な預かり等の利用について

問31 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の入院など）により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）
（当てはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を □ 内に数字でご記入ください。）

利用した事業・日数（年間）	
1. あった	
ア. 親族（同居者を含む）・知人にみてもらった	□ □ 日
イ. 子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設で短期間、子どもを預かる事業）	□ □ 日
ウ. 緊急サポートネットワーク事業を利用した （地域住民が保育（宿泊対応）する会員の事業）	□ □ 日
エ. イ、ウ以外の保育事業を利用した（ベビーシッター等）	□ □ 日
オ. しかたなく子どもを同行させた	□ □ 日
カ. しかたなく子どもだけで留守番させた	□ □ 日
キ. その他（ ）	□ □ 日
2. なかった	

問32 問31で「1」の「ア」と答えた方にうかがいます。

親族・知人の方に頼みにくくはなかったですか。（1つに○）

1. 非常に頼みにくかった 2. どちらかというと頼みにくかった 3. 特に頼みにくくはなかった



育児休業や短時間勤務制度などの職場と子育ての両立支援制度について（すべての方にうかがいます）

問33 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
（当てはまるもの1つに○をつけ、「取得していない」方はその理由について、ア～ンから選んでご記入ください。）

母親	父親
1. 働いていなかった 2. 取得した 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（いくつでも）	1. 働いていなかった 2. 取得した 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（いくつでも）
ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった ウ.（産休後に）仕事に早く復帰したかった オ. 昇給・昇格などが遅れそうだった キ. 保育所などに預けることができた ク. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった コ. 子育てや家事に専念するため退職した サ. 育児休業制度を知らなかった シ. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めなかった） ス. 有期雇用（アルバイト・パートを含む）のため育児休業の取得要件を満たさなかった セ. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できず知らず、退職した ソ. その他（ ）	

問34 子どもが原則1歳（保育所に入れないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給されるしくみや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になるしくみをご存じですか。（1つに○）

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問35 問33で「2」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。）

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	① 母親 ☐
2. 育児休業中に離職した	② 父親 ☐

問36 問35で「1」と回答した方にうかがいます。

(1) 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所入所に合わせたタイミングでしたか。

(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 4月の保育所入所に合わせたタイミングだった	① 母親	□
2. それ以外だった	② 父親	□

(2) 育児休業からの職場復帰は、「実際」にお子さんが何歳何か月のかうかがいます。また、「希望」では何歳何か月のかうかがいます。

① 母親	実際の復帰	□	歳	□	か	月	希望	□	歳	□	か	月
② 父親	実際の復帰	□	歳	□	か	月	希望	□	歳	□	か	月

(3) 問36 (2) で、「実際の復帰」と「希望」が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

A: 「希望」より早く復帰した方 (当てはまる番号すべてを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 希望する保育所に入るため	① 母親	□
2. 配偶者や家族の希望があったため	② 父親	□
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった		
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため		
5. その他 ()		

B: 「希望」より遅く復帰した方 (当てはまる番号すべてを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 希望する保育所に入れなかったため	① 母親	□
2. 自分や子どもなどの体調が悪くなったため	② 父親	□
3. 配偶者や家族の希望があったため		
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため		
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため		
6. その他 ()		

(4) お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のかうかがいます。

① 母親	□	歳	□	か	月
② 父親	□	歳	□	か	月

(5) 育児休業からの職場復帰時には、「短時間勤務制度」を利用しましたか。(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	① 母親	□
2. 利用した	② 父親	□
3. 利用しなかったが、利用しなかった (利用できなかった)		

(6) 問36 (5) で「3」と回答した方にうかがいます。

「短時間勤務制度」を利用しなかった理由は何ですか。(当てはまる番号すべてを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 職場に短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気があった	① 母親	□
2. 仕事が忙しかった	② 父親	□
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる		
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる		
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した		
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった		
7. 子育てや家事に専念するため退職した		
8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)		
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった		
10. その他 ()		



これから子ども・子育て支援全般について

(すべての方にうかがいます)

問37 子育て（教育を含む）をする上での相談等の支援体制として、どのような体制・しくみがあればよいとお考えですか。（1つに○）

1. 1対1での個別対応や専門窓口への仲介をしにくれる「子育てコンシェルジュ（水先案内人）」のような人を、ちとせここともセンターなどに配置する
2. 行政（市役所など）の窓口ではなく、地域の子育て経験者がな方と知り合えるきょうかけとなる場や機会を設ける
3. 「千歳市子育てガイド」をもっと多くの人に活用していただけるように身近な場所に配置する
(配置して欲しい具体的な場所 →)
4. 人と話すのが苦手な方でも気軽に質問でき、答えが得られるような「子育てメール相談コーナー」を、市のホームページに設ける
5. その他 ()

問38 千歳市が、今よりももっと子育てしやすいまちとなるためにはどのようなことが重要だと思いますか。
(主なものを3つまで〇をつけてください。)

【親子の健やかな成長を応援するために】

1. 安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり（妊婦健診、妊婦教室、特定不妊治療助成等）
2. 親と子のところからたの健康づくり（乳幼児健診、予防接種、子どもの医療費助成等）

【子育てをするすべての家庭を応援するために】

3. 地域におけるさまざまな子育て支援サービスの充実（子育てガイドブック、一時保育事業等）
4. 支援が必要な子どもへのきめ細やかな取組み（こども通園センター、発達相談事業等）
5. 子育て支援ネットワークづくり（子育てサークルへの支援等）
6. 男性の子育てへの参加促進（男性の子育て講座等）

【働きながら子どもを育てている人を応援するために】

7. 保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実
8. 仕事と子育ての両立の推進（育児休業制度の啓発活動等）
9. 働く親が利用できる子育て支援事業の推進（就労時間外の子育て講座や子育て相談等）

【子どもの学びと育ちを応援するために】

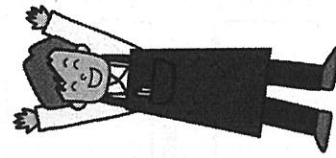
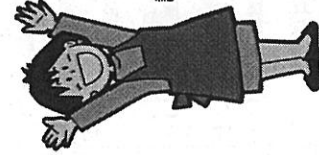
0. 子どもの豊かなこころの育みの支援（幼稚園、保育所などの世代間交流等）
1. 次代を担う心身ともたくましく子どもを育成（各種スポーツ教室等）
2. 学校教育の推進（非行防止取組、英語指導助手の活用等）
3. 幼保一体化の促進（幼保連携型認定こども園の普及促進等）
4. 思春期と学童期のこころとからだの健康づくり（性・薬物等の教育・啓発、相談事業の充実等）

【子どもが安全に育つ安心なまちであるために】

5. 子どもの権利を守るための環境整備 (人権教室・人権の花運動等)
6. 子どもの安全の確保 (子ども110番の家・千歳っ子見守り隊事業)
7. 親育ち教室の推進 (親としての育ちのための教室等)

209

問39 教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。（お子さんに利用したいサービスの提案や、これから生まれる子どもや就学前の子どものために、ご自身の経験から「こんな子育てサービスがあったらよかった」などをぜひお書きください。）

[illegible]

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。